

Classic Pro UMI102

USB MIDIインターフェイス

Ver.1.0

取扱説明書

はじめに

この度は、CLASSIC PRO UMI102をご購入いただき、誠にありがとうございます。「UMI102」は、USBポートを備えていないMIDI機器をPC/モバイル端末と接続するための、ケーブル一体型USB-MIDIインターフェイス

です。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くご使用いただくために、ご使用前に本取扱説明書を必ずお読みください。

MIDIについて

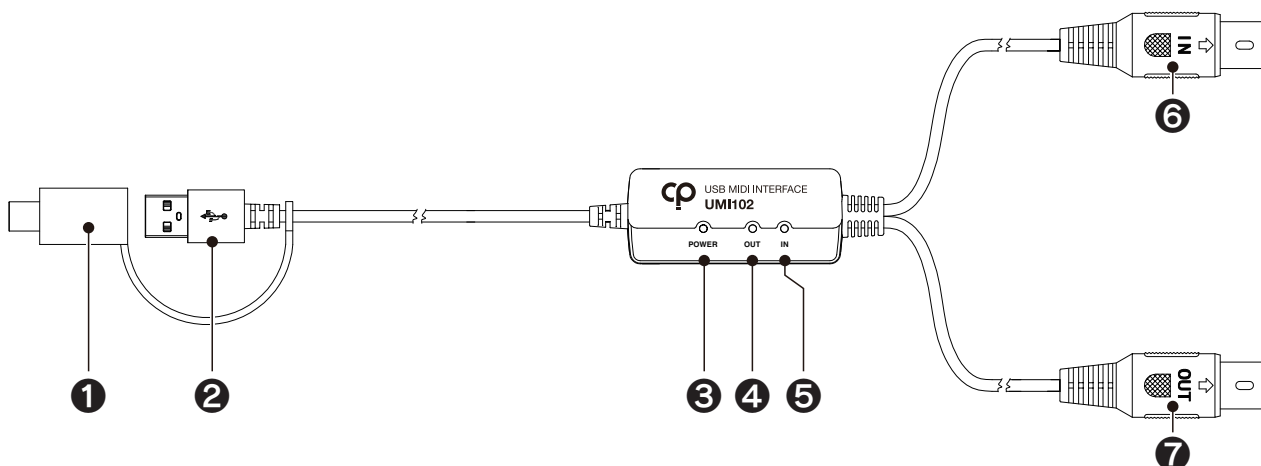
MIDI (Musical Instrument Digital Interface) とは、電子楽器やコンピューター間で演奏情報をやり取りするための通信規格です。音そのものではなく、「どの音を・どの強さで・いつ鳴らすか」といった演奏データを送信することで、複数の機器を連携させて演奏や制御を行うことができます。

MIDIに対応した機器同士を接続することで、キーボードで他の音源を鳴らしたり、DAWソフトで演奏データを記録・編集したりするなど、柔軟な音楽制作やライブパフォーマンスが可能になります。

使用上の注意

- 本製品のカバーを開けないでください。
- 本製品を修理したり、内部部品を交換したりしないでください。
- 次のような場所での使用・保管を避けてください。
 - 高い温度にさらされる場所（例：密閉された車内の直射日光下、暖房器具の近く、発熱機器の上など）
 - 湿気の多い場所（例：浴室、洗面所、濡れた床の上など）
 - 雨にさらされる場所、ほこりの多い場所、強い振動のある場所
- 可燃物・硬貨・ピンなどの異物、および水・清涼飲料などの液体が本製品内部に入らないようにしてください。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。
- 定期的に接続機器から取り外し、乾いた布でプラグの金属部分に付着したほこりや汚れを拭き取ってください。
- ケーブル類が絡まないようにしてください。配線はお子様の手の届かない場所に設置してください。
- 本製品の上に乗ったり、重い物を載せたりしないでください。
- ケーブルを引っ張らないでください。ショートや内部断線の原因になります。
- ケーブルの接続や取り外しは、必ずコネクター部を持って行ってください。

各部の名称



① USB Type-C 変換プラグ

USB Type-C端子を備えたPC等のデバイスに接続する際は、本体のUSB Type-Aプラグに装着して使用してください。

※本製品の用途以外には使用しないでください。

② USBプラグ (Type-A)

接続先デバイス (PC等) のUSBポートと接続します。

③ 電源インジケータ

本製品に電源が供給されているときに点灯します。

※USB接続されているデバイスから給電されるため、MIDIプラグのみ接続している場合は点灯しません。その他のインジケータも同様です。

④ MIDI OUT インジケータ

PC等のデバイスからMIDI信号を送信すると、点灯します。

⑤ MIDI IN インジケータ

PC等のデバイスが、MIDI INプラグに接続した機器からMIDI信号を受信すると、点灯します。

⑥ MIDI IN プラグ

MIDIキーボードなど、MIDI機器を使用してPC等のデバイスにMIDI信号を送信したいとき、MIDI機器のMIDI OUTポートに接続します。

⑦ MIDI OUT プラグ

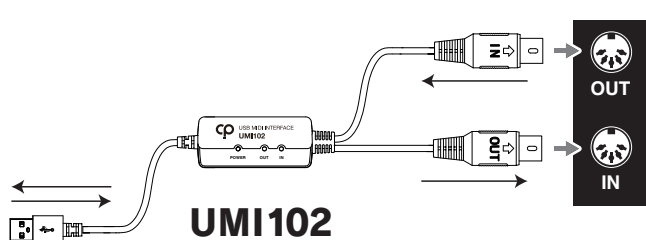
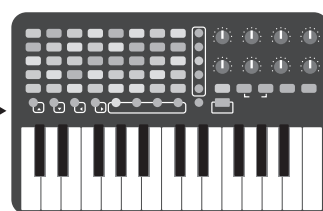
PC等のデバイスからハードウェア機器などへMIDI信号を送信したいとき、MIDI機器のMIDI INポートに接続します。

接続方法

PC等のデバイス



MIDI機器



1. 「UMI102」のUSBプラグをPCまたはモバイル端末に接続します。
(USB Type-Cポートを備えたデバイスの場合は、付属のUSB Type-C変換プラグをご使用ください)
2. 接続により電源が供給されると、「UMI102」の電源インジケータが点灯します。
3. MIDI機器との接続を行います。
 - MIDI機器 → PC/モバイル端末へ信号を送る場合
「UMI102」の[MIDI INプラグ]を、MIDI機器の[MIDI OUTポート]に接続します。
 - PC/モバイル端末 → MIDI機器へ信号を送る場合
「UMI102」の[MIDI OUTプラグ]を、MIDI機器の[MIDI INポート]に接続します。

モバイル機器使用時の注意

iPadなどのモバイルデバイスを使用する場合、アプリケーションによってはMIDI入出力に対応していない場合があります。
サウンドハウスでは、個別のアプリケーションとの動作保証は行っておりません。

故障かなと思ったら

トラブルが発生した場合は、以下の内容をご確認ください。

不具合内容	確認事項	対処方法
PC上に「UMI102」が表示されない／選べない	「UMI102」の電源インジケータが消灯していませんか？	「UMI102」が正しく各デバイスに接続されているか確認してください。 バスパワー駆動のUSBハブを使用している場合は、PC等に直接接続してください。
	「UMI102」のデバイス名は表示されていますか？	「UMI102」を使用しているソフトウェアをすべて終了し、USBケーブルを挿し直してください。 「UMI102」を接続した後にソフトウェアを起動し、デバイス名(UMI102)が表示されているか確認してください。 ※一部のブラウザではMIDIデバイスを占有することがあるため、PC等の再起動も推奨します
	「UMI102」が接続されているときに、デバイスをスタンバイやスリープ状態にしましたか？	「UMI102」のUSBケーブルを挿し直してください。 「UMI102」が接続された後にソフトウェアを起動し、デバイス名が表示されているか確認してください。
再生や記録ができない	ソフトウェアの入出力デバイスを設定していますか？	入出力デバイスで「UMI102」を選択し直してください。
	再生/記録するMIDIチャンネルは正しく設定されていますか？	OMNIオンでない場合、入出力先のMIDIチャンネルは同一のものを設定してください。
	「UMI102」の電源インジケータが消灯していませんか？	「UMI102」が正しくPC等に接続されているか確認してください。 バスパワー駆動のUSBハブを使用している場合は、PC等に直接接続してください。
	MIDI INプラグとMIDI OUTプラグを正しく接続できていますか？	MIDI機器 → PC等のデバイスに信号を送信したい場合は、MIDI機器のMIDI OUTポートに、「UMI102」のMIDI INプラグを接続します。 PC等のデバイス → MIDI機器に信号を送信したい場合は、MIDI機器のMIDI INポートに、「UMI102」のMIDI OUTプラグを接続します。



UMI102
USB MIDI Interface